

2012年度

多可町の教育重点施策



天たかく
美し
い
ま
ち
元
気
ひ
ろ
がる
多
可
町

～明日の多可町を担う こころ豊かな人づくり～

まちづくりの基礎は人づくりにあります。

幼児期から高齢期までそれぞれのライフステージに沿った学習の機会と場所づくり、生涯にわたって学び続ける環境づくりが求められる中、教育委員会ではめざす子ども像を「ふるさと多可町を愛し、自らの夢や目標に向かってたくましく生きるこころ豊かな子ども」とし、日々、子どもと向き合い、直接教育活動に携わる各学校園への積極的な支援に取り組みます。また、教育の原点である家庭教育にも重点をおき、家庭での教育力の向上に努めます。

幼児教育・学校教育では

1. 生きる力の基礎を培う幼児教育の充実

幼児教育の質の向上に向け、教育内容の整合性を図った新しい幼稚園教育要領と保育所保育指針を幼稚園・保育園で実施し、子どもの発達や学びの連続性を踏まえ、幼稚園と保育園の連携を一層強化します。

2. 幼保小中学校の連携の強化

0歳～15歳までの子どもの発達の連続性に留意しながら、保育所・幼稚園から小学校への滑らかな移行、小学校から中学校への円滑な接続など、幼保小中を通した一貫性のある教育計画や教育活動の工夫・改善を図ります。

3. 確かな学力の育成

- 基礎的・基本的な知識や技能の確実な習得と、それらを活用して課題を解決するために必要な思考力・判断力・表現力を伸ばす授業づくりを進めます。
- 新学習指導要領への対応に向け、研修の充実に努めるとともに、教材や教具などの整備や活用方法について対応を進めます。特に、すべての教科において「言語活動の充実」に向け、実践事例集などを活用し、学習指導の工夫改善を行います。
- 読書習慣を身につけさせるとともに、反復練習による読み・書き・計算力を高めるためにモジュール学習の実施を推奨します。
- 「多可町子ども読書活動推進計画」に沿って、子どもの読書活動を推進します。
- 「家庭学習の手引き」の作成や活用を通して、家庭学習の習慣化を図ります。
- スクールアシスタント、生活補助員などを配置し、個に応じたきめ細かな指導を展開します。
- 全国学力・学習状況調査や標準学力検査(CRT・NRT)を実施し、結果を様々な角度から考察・検討し、指導体制や指導方法の改善に努めます。
- ALTや英語活動指導員を配置し、英語教育や外国語活動の充実を図ります。

4. 豊かな心の育成

- 生命や人権を尊重し、他者を思いやる豊かな人間性を育成するために、道徳教育や人権教育を要として、全教育活動の中で推進します。
- 震災の教訓を生かし、自然災害から自らの命を守るための防災教育を通じて、命の大切さ、人間としてのあり方生き方を考える教育を推進します。
- 基本的な生活習慣、規範意識をはじめ、人間関係の基礎となるあいさつや社会生活上のルールなどの定着化を図ります。
- 教職員のスキルアップを図り、各学校園でのいじめを許さない、不登校生を出さない学級・学校づくりを支援します。
- スクールアシスタントや家庭相談委員の配置や町の適応教室の充実、関係機関との連携を深め、不登校生の学校復帰を支援します。

教育委員会トピックス

多可町子ども読書活動推進計画を策定

現代はテレビやインターネット等メディアの発達や普及により、活字離れ・読書離れが指摘されています。読書は、昨今の子どもの読解力不足・学力不足の問題を考えると、子どもが言葉を学び、感性を磨き、想像力を豊かなものにし、人生をより深く生きる力を身につけていく上で、欠くことのできないものと考えられます。

多可町においても、子ども読書活動推進の重要性を認識し、「多可町子ども読書活動推進計画」を策定しました。自ら進んで本を読む子どもを育てていくことは、子ども自身の将来のために、そしてこれからの社会の発展のためにも極めて重要なこととなります。多可町の子どもが読書に親しみ、心豊かにたくましく生きる力を育めるよう、計画に基づき積極的に取り組んでいきます。

一人で悩まないで、まず相談

多可町教育委員会の青少年育成センターでは、中央公民館内に相談室を開設し、いじめや不登校、友人関係や進路などで悩んでいる児童・生徒さんや保護者の方を対象にした相談業務を行っています。



相談室長（兼学校園アドバイザー）が常駐し、よりきめ細かな相談やアドバイスをさせていただき体制を整えています。どうぞお気軽にご利用ください。

多可町青少年育成センター（0795-32-3423）

また、キッズランドやちよ内の子育てふれあいセンターでも、就学前（0～5歳児）の子どもをお持ちの保護者の皆様向けに、子育て相談を実施しています。なお、ご利用の方は、来館もしくは電話・メールでも受け付けていますので、お気軽にご相談ください。

多可町子育てふれあいセンター
(0795-37-2525 kosodate@town.taka.lg.jp)

その他県内のおもな相談窓口

相談機関名	電話番号	内容
ひょうごっ子悩み相談センター	0120-783-111 夜間 0795-42-6559	全般
ひょうごっ子いじめ相談ホットライン	0120-924-111	いじめ
ひょうごっ子「ネットいじめ情報」相談窓口	06-4868-3395	パソコン、携帯
県立但馬やまびこの郷	079-676-4724	不登校
県立特別支援教育センター	078-222-3604	学習障害
加東教育振興室 教育相談窓口	0795-43-0065	全般
県立こどもの館 幼児教育センター	079-266-4133	子育て
神戸地方法務局社支局	0795-42-1672	人権
神戸地方法務局「子どもの人権110番」	0120-007-110	人権
県中央子ども家庭センター	078-923-9966	全般
県中央子ども家庭センター(24時間ホットライン)	078-921-9119	虐待など

教育委員会では

1. 就学前教育・保育基本計画の策定

就学前教育・保育基本計画策定委員会を設置し、多可町就学前教育・保育に関する基本計画(素案)を検討し、基本計画を策定します。

2. 教育委員会事業の点検・評価・公表の実施

教育委員会の権限に属するすべての事務事業の管理及び執行状況の点検と評価を行い、その結果を公表します。

3. 教育委員会の公開

開かれた教育委員会を目指して教育委員会を公開します。ただし、個人情報に関する案件は非公開とします。

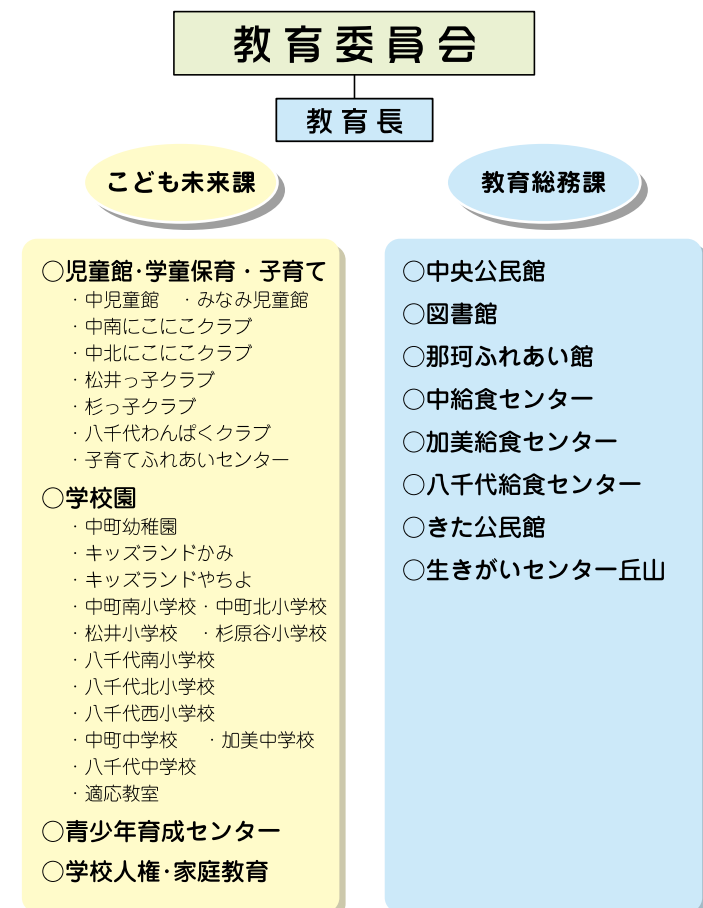
4. 適正な学校規模、教育環境のあり方の検討

「地域の学校教育のあり方を考える会」を各区に設置し、教育効果を高めるための適正な学校規模、教育環境のあり方について検討を進めていきます。

5. 保護者、児童・生徒、教職員を日常的に支援する体制づくりの推進

教育相談室を充実させ、子ども相談(電話など)を開設します。また、学校園アドバイザーを配置し、授業づくり・学級経営・生徒指導などの面で学校園を支援します。

教育委員会の組織



地域家庭教育・社会教育では

1. 家庭や地域の教育力の向上

- 各学校園の現状や教育のあり方について「多可子どもタイムズ」を通じて情報の共有化を図り、子育てふれあいセンターを中心とした交流の場づくりを推進するなど、子育て支援をより充実させます。
- 子どもの生活習慣づくりのためのリーフレットを作成し、子どもの基本的な生活習慣の確立を支援します。
- 毎月の第3日曜日を「家庭の日」として家族参加型のイベントの充実や「ノーテレビ・ノーゲームデー」の推進を図ります。

2. 安心して暮らせる地域・家庭づくりへの支援

- 子どもたちが安心して安全に過ごせる地域環境づくりを進めるために、地域の協力を得ながら、見守り・安全巡回パトロール事業や放課後子どもプラン事業、学校支援地域本部事業などを推進します。
- 青少年の非行防止および早期発見のために定期補導や特別補導、量販店補導など補導活動を実施します。
- 「多可っ子子育てサポートメール」を通じて、保護者にとって必要な情報をタイムリーに配信します。

3. 学童保育や児童館事業などの充実

- 学童保育や児童館事業を継続し、放課後の安全で健やかな活動場所を確保し、群れ遊びなどを通じて子どもたちの健全な育成に努めます。
- 遊びの環境づくりなど保育の質を高めるために、児童の健康管理、安全の確保について、指導員の研修を実施します。
- 児童館、子育てふれあいセンター、学童保育施設との連携を強化します。

4. 必要な情報や読書の楽しみが得られる図書館の充実

町民に学習機会及び情報提供の充実を図るために、小説・実用書・児童書を中心により一層蔵書の充実を図り、3区どこでも気軽に利用できる身近で役立つ図書館を目指していきます。

5. 地域の歴史学習の拠点としの那珂ふれあい館の充実

那珂ふれあい館を地域の歴史学習の拠点とし、情報発信を進めます。また「歴史・伝統文化・自然・交流」の体験イベントや文化財発掘調査、民俗文化財調査を実施し、その保護とふるさとの歴史の情報提供を進めます。



5. 健やかな体の育成

食育・健康教育の取り組みをすべての学校園で取り入れ、生活習慣や基礎体力の向上を図ります。

6. 特別支援教育の推進

- 一人一人の教育的ニーズに応じた個別の支援計画による一貫した教育が行えるよう指導体制の整備を進めます。
- 北はりま特別支援学校との連携や臨床心理士などによる指導観察・事例研修、特別支援教育コーディネータを中心とした研修・情報交換の機会を充実します。また、特別に支援を要する児童生徒に対して生活指導補助員を配置し、個々の教育的ニーズに応じて生活や学習活動を支援します。
- ライフステージに応じた継続的な支援を行うためサポートファイルを作成し、活用を推進します。

7. 開かれた学校園づくりの推進

IT支援員を派遣し、各学校園の情報教育やホームページの更新を支援します。また、学校評価研修会を実施し、各学校園の学校評価システムの更なる充実を図ります。学校関係者評価を公表し、開かれた学校づくりを推進します。

8. 伝統や文化、環境をいかした体験活動の充実

小学3年生の環境体験学習、4年生の多可っ子芸術文化体験事業、5年生の自然学校推進事業、中学校2年生のトライやる・ウィーク事業などの体験学習を充実させるとともに、ふるさと教育副読本を作成し、ふるさと多可町を愛し、こころ豊かにたくましく生きる子どもを育成します。また、中学生の地域での活動の場を設定し、スクラムハート(中学生と消防団の地域交流)やボランティア活動を通して地域の一員としての自覚を高め地元地域への愛着や所属意識などを高めます。

9. 教職員の資質・指導力及び学校の組織力の向上

教職員の指導力や管理職の学校園経営力の向上を図る研修を充実させます。特に、教職員の授業力の向上を図るために、校内授業研究の充実を支援します。また、保育・授業の公開や合同研修を通じて理解を深め、教職員の資質の向上を図ります。

〈施設面の取り組み〉

1. 学校施設の耐震補強

中町北小学校体育館の耐震補強および大規模改造工事と杉原谷小学校体育館の耐震診断および補強設計を実施します。

2. 新学校給食センターの建設

安全で安心な給食を効率的に提供するため、町内3給食センターを1カ所に統合し、環境にも配慮した新しい給食センターの建設を行います。(平成25年4月供給開始予定)

3. 学校園・児童館の改修

中町幼稚園およびみなみ児童館の改修工事を実施します。

多可町 学校園 マップ

加美中学校

「自己を高め 他を思いやり
たくましく生きる生徒の育成」
～よりよい生き方を目指そうと
する意欲や態度を育てる～

杉原谷小学校

ふるさとに誇りを持ち
たくましく生きる
こころ豊かな
杉っ子の育成

キッズランドかみ

わくわく にこにこ
自然だいすき げんきっ子
～火や自然に自らかわり、
思いやりと感謝の気持ちをもつ
子どもを育てる～

松井小学校

人権尊重の心を持ち
ふるさと多可町を愛し
心身ともに健康で
意欲的に学ぶ子の育成
～わたしがやりましょう～

八千代北小学校

「みんな元気で、笑顔いっぱい」
～豊かな自然と
ICTを活用した
学び合いの広場～

中町北小学校

「明日を担う心豊で
たくましい中北っ子の育成」
～家庭の和、地域の輪で結ぶ元気な学校～
な：仲良くする子
か：活発な子
き：気持ちのやさしい子
た：たくましい子

八千代西小学校

自ら考え、主体的に判断し、
行動する大和っ子
～好きです私好きです八西～

中町幼稚園

楽しく、笑顔で伸び伸びと
活動する園児の育成
はじける笑顔
輝く瞳心やさしいけやきっ子

八千代中学校

* 自律・自立を促し、
自尊感情を高める
・読解力を育てる
・探究心を高める
・たくましい心身に鍛える
・共に生きる力を培う

中町中学校

かしこく やさしく
たくましく
～好きです私
好きです中町中～

八千代南小学校

「笑顔ひろがり
みんなで伸びる」
～学び合い・かかわり合い・
夢がふくらむ学校～

キッズランドやちよ

「笑顔いっぱい、元気いっぱい、
キッズランドっ子の育成」
(1) 感性豊かな子ども
(2) 工夫し最後までやりぬく子ども
(3) 友達と仲良く遊べる子ども
(4) 基本的生活習慣が身につく子ども

中町南小学校

「元気でやさしく
進んで学ぶ
中南っ子の育成」

